



明けましておめでとうございます

校長 橋本 勇一

明けましておめでとうございます。旧年中は本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。コロナ禍が続く新年となりましたが、感染状況に応じた教育活動を行って行きたいと考えています。本年度も引き続きよろしく願いいたします。

さて、今年の干支は「寅（とら）」です。「寅」は十二支や名前しか使われない漢字です。十二支では子（ね）・丑（うし）・寅と3番目にあたります。中国伝来の十二支は、もともと植物が循環する様子を表しており、子年に新しい命が種の中で芽生えはじめます。丑年には種の中で育つがまだ伸びることができない状態。寅年は春が来て根や茎が生じて成長する時期、草木が伸び始める状態だとされています。3年目というところのコロナ禍の時期と重なります。今年は3年目のコロナ禍での試行錯誤の教育活動が寅年のように成長していく年になればいいと考えています。

また、寅ははるか昔から恐れられる神秘的な存在でしたので、ことわざにも多く使われています。

私は虎の巻（※1）は持ち合わせておりませんが、虎は千里往って千里帰る（※2）の気持ちで子供たちに接していきます。

【3学期の主な予定】

1月18日（火）～1月20日（木）学校公開

同時に書初め展と道徳授業地区公開講座の懇談会を行います。申し訳ありませんが今回はコロナウイルス感染症対策としてクラスを3分割しての参観となります。指定された時間帯に参加できない場合は担任ご相談ください。

2月10日（木）新一年生保護者会	2月22日（火）International Assembly
3月 7日（月）保護者会（1～3年）	3月 8日（火）保護者会（4～6年）
3月 8日（火）6年生を送る会	3月24日（木）卒業式
3月25日（金）修了式	3月26日（土）春季休業日開始

※1 虎の巻

秘伝をしるした書、講義のたね本。教科書の内容を簡単に解説した参考書、あんちょこ。中国の兵法の秘伝書「虎韜巻（ことうのまき）」に由来。

※2 虎は千里往って千里帰る

虎は1日に千里ほどの遠方まで行くが、子を思いその千里の道を帰ってくることから、子を思う親の情愛がきわめて強いことのたとえ。

1月 行事予定

日	曜	行事等	放課後遊び
1	土		
2	日		
3	月		
4	火		
5	水		
6	木		
7	金		
8	土		
9	日		
10	月	成人の日 冬季休業日終了	
11	火	始業式（4時間授業） 12：30 頃下校	
12	水	給食開始 4時間授業 13：10 頃下校	
13	木	席書会（1・2・5・6年）	
14	金	席書会（3・4年）	6年
15	土	ファミリー遊び（3・5年）	
16	日		
17	月	委員会活動	
18	火	書初め展開始 学校公開	
19	水	学校公開 道徳授業地区公開講座	
20	木	児童集会 学校公開	
21	金	書初め展終了	4・5年
22	土		
23	日		
24	月	クラブ活動	
25	火	体育朝会（3・5年） 避難訓練	
26	水	体育朝会（2・6年）	
27	木	体育朝会（1・4年）	3年
28	金	研究授業（2年1組） 2年1組以外は4時間授業 13：10 頃下校	
29	土		
30	日		
31	月		

お知らせ

避難訓練について

25日（火）に水害を想定した避難訓練を行います。訓練は、1・2・6年生、3・4・5年生に分かれて行います。水害が発生した際の行動の仕方を理解し、「お・か・し・も」を守って訓練に取り組ませます。

人権の日について

今月の人権の日は、31日（月）です。
31日（月）の給食は、スペインのパエリアとトルティージャ（スペイン風オムレツ）です。

学校公開について

1月18日（火）から20日（木）に学校公開が行われます。全校一斉の公開ではなく、各クラスをA、B、Cの3つのグループに分け、参観できる学年・クラス、時間帯を限定して行います。参観できる時間帯は、別途、学校からのプリントでお確かめください。なお、割り当てられた時間帯にご都合がつかない場合は、担任にご相談ください。

書初め展について

今年度は、1月18日（火）から21日（金）まで展示をします。場所は、各教室の廊下壁面です。

生活指導

1月の生活目標

「時刻・時間を守って生活しよう」

生活指導主幹 内藤 直美

新しい一年、そして、4月の進級・進学に向けての大切な3学期の始まりでもあります。

学校生活は、「集団生活」です。異学年が集まり、様々な家庭環境の中で経験を積んだ一人一人が集い、東町小学校が成り立っています。違うからこそ、気付きがあり、学びがあります。時に、大人の予想を上回る力を発揮するのが東町小学校の子供たちです。その「力」が、友達や自分の大きな成長や自信となるよう、今一度、基本的な生活習慣を大切にしていきたいと思います。「時間」は自分のものでもあり、「相手」のものでもあります。時刻や時間を守り、互いに、有意義な時を重ねていきたいものです。

そして3月、「今年度もやり切った！」と言えるよう、元気いっぱい新しい年をスタートさせてまいります。

漢字検定について

漢字検定担当 山本 望

港区では、学習活動支援保護者負担軽減事業の一環として、日本漢字能力検定費用の補助を行っています。

漢字検定の受検を目指すことで、日々の学習習慣を身に付けること、自身が目指した目標に向かって努力を重ねると結果もついてくる成功体験を積むことなどに結び付けてほしいと願っています。漢字検定当日まで、既習の漢字の読み方、書き方（書き順）、使い方などの総復習や必要に応じた予習を行い、既習漢字の習得を図るとともに、基礎学力の定着につながるようご家庭でもお声掛けやご協力をお願いします。

※今年度より、区の補助の対象が3年生以上となりました。このため本校でも1，2年生向けには漢字検定を実施せず、3年生以上の児童が検定を受検できるようにします。

★漢字検定★

- ◆日 時：令和4年2月4日（金）第5校時
- ◆下校時刻：10級～8級受検者…午後2時25分頃
7級～1級受検者…午後2時45分頃



昨年度の様子

席書会・書き初め展について

席書会・書き初め展担当 野島 美砂

1月13日（木）に1・2・5・6年生、1月14日（金）に3・4年生が席書会を行います。「席書」には、「集会などの席で即興的に書画をかく。」という意味や、「江戸時代に手習い師匠が門弟その他の人を集めて開いた書道の展覧会」という意味があります。このことから、多くの小学校などで、「書き初め展を開くために集まって書き初めをする会」を「席書会」として実施しています。

1・2年生は、教室で硬筆の書き初めに、3年生以上は学年毎に体育館に集まって毛筆の書き初めに取り組みます。どの学年も、2学期末や冬休み中に練習した成果を発揮すべく、一生懸命書き上げます。

書いた作品は、1月18日（火）～21日（金）に、「書き初め展」として展示します。今年度は、学校公開の期間と展示期間が重なっております。ご来校される際には、児童の作品をぜひご覧ください。

★書き初め展★

- ◆展示期間：1月18日（火）～21日（金）
- ◆展示場所：各教室前の廊下



給食について

学校栄養指導員 小出 紋子

新型コロナウイルス感染症対策で、給食時間にも様々な変化がありました。かつては机をグループにして、その日の給食や授業のことを話しながら楽しく食事をしていましたが、現在は黙食です。もちろん、小学生なので一言も喋らず…というのは難しいのですが、おうちの方々が想像している以上に黙食に努めています。そんな、楽しさが半減した給食時間ですが、校内に広がる給食室からの香りにおなかをすかせたり、校庭から給食室をのぞいたり、昼休みや下校時に感想を聞かせてくれたり、おうちの方に給食の料理をリクエストしたり、給食が大好きな「東町の子」がたくさんいます。

1年間に190回ある給食では、単に栄養を補うだけではなく、料理の名前や食材について学んだり、食事のマナーを身に付けたりしています。「給食の時間が楽しい」と感じ、「食」にもっと興味がわくような献立作成や給食指導を心がけています。「給食」をきっかけにして、食について多くのことを学んで欲しいと思っています。

今年度も日本の行事食・郷土料理、世界の料理、手作りパンなどバリエーション豊かな味と雰囲気での給食を毎月実施しています。

また、日本ならではの食文化を正しく伝えていけるように食器の置き方、お箸の使い方、食事のマナーなどを継続的に指導しています。ご家庭でも食事の際に、ご指導ご協力よろしくお願ひします。

避難訓練について

生活指導担当 鹿島 直子
齋藤 徳彦

本校では、毎月一回、避難訓練を実施しています。災害時に児童が放送をきちんと聞き取り、「お・か・し・も（おさない、かけない、しゃべらない、もどらない）」を守って、自分たちで考えて適切に行動できるように指導しています。火災、地震、不審者侵入、Jアラート、緊急地震速報など、様々な場面を想定した避難訓練を行っています。

「訓練、訓練、避難訓練…」と放送が流れると、児童は真剣な表情で、どこで何が起きているのか、自分はどのような行動を取るべきかを考えながら聞き、行動しています。

昨年度と同様に、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、全校で一斉に集まることはせず、1・2・6年生と3・4・5年生の2つに分けて実施しています。今後も新しい生活様式に合わせた避難訓練を行っていきます。この模様は、学校ブログでも紹介しています。

保護者の皆様には、4月に災害時引取カードの作成にあたり、カードの記入にご協力いただき感謝いたします。今年度は、引き取り訓練の実施が難しかったですが、来年度以降実施することになった場合は、緊急配信メールをもとに、学校へ児童の引き取りに来ていただきます。

また、ご家庭でも、家族がばらばらの時に災害に遭遇したら、どこに行けばよいのか、あるいは登下校中に災害が起きた時の行動や放課後の安全な過ごし方について、改めて話題にしていいただければと思います。